



# 大塚教育

令和6年度7月号  
文京区立大塚小学校  
校長 山下 智美  
3946-3421

## 「まなび」はいつも目の前に

校長 山下 智美

今年の6月は梅雨の知らせがなかなかきませんでした。(関東は21日に梅雨入り) 関東の梅雨入りの前に、沖縄は梅雨明けしてしまいました。こんなことは珍しいそうです。地球の気象状況はニュースでも伝えられているように深刻なのだなと感じます。雨も、これまで経験したことのないような降り方をしている地域が増えたようです。長年、その土地に住んでいる方がインタビューに答えていらっしゃるのをテレビで見ましたが、「60年以上ここに住んでいるが、家に水が入ってくるなんて今までありませんでした。」という話でした。人間には対応できないところまで環境の変化が進んでいることへの怖さと共に、これからの未来を生きていく子供たちのために、できることを探していかなければ、という気持ちにさせられます。SDGsの視点からも、全校の子供たちに考えてもらいたいと思っています。

6月12日(水)から14日(金)まで、5年生と八ヶ岳移動教室へ行ってきました。体調不良者が出てしまいましたが、3日間とも天候には恵まれて行程通りの体験活動ができました。八ヶ岳にかかわることについて事前に調べ学習をして冊子を作ったり、各係としての準備をもとにそれぞれの活動を行ったり、大変立派な姿を見ることができました。また、相手の身になって考え、行動する様子に感心しました。特に、体調不良の友達に対する優しい声かけ、心配して担任の様子を聞く気遣い。これは今、急にできるようになったことではなく、これまで5年生の子供たちが互いを大切に思い合って生活してきたからこそその姿だと思います。どうしても行動や活動に制限をかけなければいけない場面が出てきましたが、理解してくれた子供たちに心から感謝です。そして改めて、健康であることがいかに大切かを学んだ3日間でした。

### 【通知表について】

4月当初の保護者会でもお知らせしましたように、今年度より通知表は年2回、お渡しすることになりました。じっくりとお子様にかかわって理解を深めていき、分かりやすい通知表を作成してまいります。7月に通知表は出しませんのでご承知おきください。(1回目は10月初旬です)

### <大塚の窓>

5年担任 工藤 晴香・稲垣 夏海

6月12日(水)から14日(金)まで、5年生と八ヶ岳移動教室へ行ってきました。八ヶ岳にしかない自然を満喫すること、自分たちで考えて行動すること、自分だけではなく集団を意識すること、そして、様々な面で関わっていただいた方に感謝の気持ちをもつことを目標に準備に取り組んできました。準備の中でも、自分の役割を果たそうと、スリッパをそろえるポスターを作ったり、バスの中でみんなが楽しめることを考えたりと細かい部分まで自分たちで話し合いながら決めていきました。当日は、体調不良者が出てしまいましたが、子供たちからは、「八ヶ岳楽しかったな。」「もう一度みんなで行きたいな。」という言葉聞き、良い思い出となっていることを嬉しく思っています。

一人一人が力を出し切った3日間となりました。次は、音楽会があります。学年の力を合わせて、また大きく成長できる機会になるよう取り組んでいきたいと思っています。

### <周年に向けて>



周年委員長 志村 容子

記念かるた(絵札)にもたくさんのご応募をいただき、ありがとうございました。どの作品も大塚小学校に対する温かい気持ちに溢れていて、いつまでも眺めていたい気持ちになりました。応募にあたっては、ご家庭でお声掛けやお力添えをいただいたことと思います。みなさんの気持ちに応えられる記念かるたに仕上がるように、完成まで努めていきます。

周年に向けて、どんどん新しい活動が始まっています。図工では、6年生が動画作品「学校紹介紙芝居」、4年生が式典当日の控え室に飾る「一輪挿し」の制作をしています。6年生の周年プロジェクトでは、御神輿作りや装飾作りに向けてアイデアを出し合っています。記念誌では、クラスページの言葉を書いたり、学校の様子を撮影したりしました。今後も、10年に一度しかない、今しかできない貴重な一つ一つの経験を、楽しみながら行きます。